

H31/R1 伊勢市外国人観光客実態調査 集計結果

アンケート

- ・調査実施期間 平成 31 年 1 月～令和元年 12 月
- ・調査地点 観光案内所 5 か所、市内宿泊施設 12 か所
- ・調査対象 上記調査地点を訪れた外国人
- ・回収サンプル数 342 サンプル
※施設により回収サンプル数の多寡があるため、集計においては回収サンプル数の補正を行っています。
- ・調査開始年月 本調査は平成 28 年 12 月から開始しています。
(H29 調査:平成 28 年 12 月～平成 29 年 6 月)
(H30 調査:平成 30 年 1 月～12 月)
- ・調査結果から見られた特徴



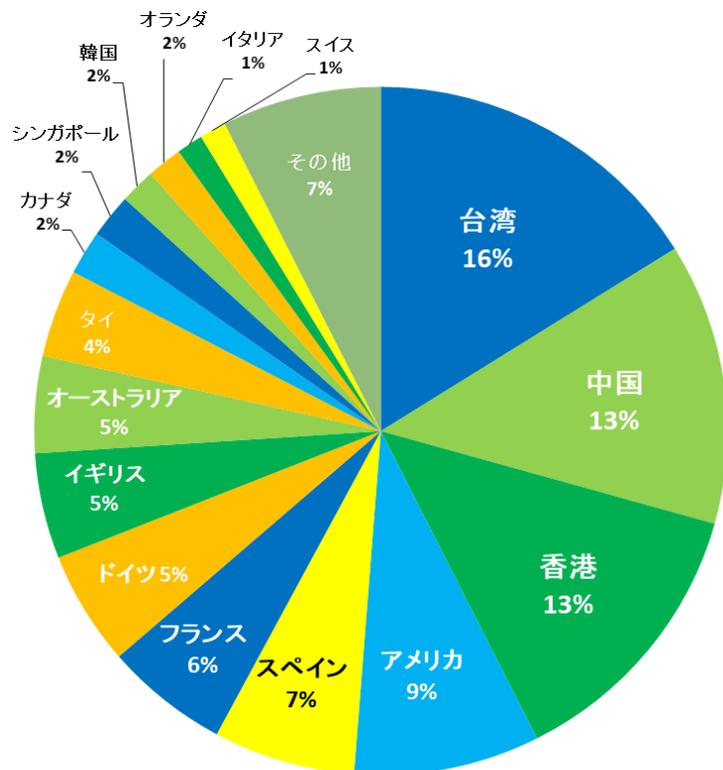
- (1) 国籍(出身地)は、台湾、中国、香港、アメリカ、スペイン、フランスの順に多い。(1位の台湾から4位のアメリカまでの順位は、伊勢市観光案内所の国籍(地域)別外国人案内件数と同じ。)平成 30 年と比べて、スペインが大きく増加した。(1%→7%)
- (2) 伊勢を選んだ理由は、「伊勢神宮」が 87%と圧倒的に多い。伊勢神宮は外国人観光客にとっても伊勢を訪れる動機になっている。
- (3) 伊勢を知った時期は、「日本に来る前」が 80%、「日本に来てから」が 20%となっている。(昨年度と同様の傾向。)伊勢を旅行先として選んでもらうためには、日本に来る前のタイミング、すなわち発地への情報発信が重要である。
- (4) 【日本に来る前】に伊勢を知った人は、「観光情報サイト」(インターネット)が 40%で最も多く、次に「雑誌・ガイドブック」(紙媒体)が 25%で続く。発地への情報発信は、インターネットと紙媒体の両方が有効であると考えられる。

一方、【日本に来てから】伊勢を知った人は、「観光情報サイト」(40%)の次に「日本の友人・知人」が 27%で続く。「外国の友人・知人」の6%と合わせると、約3人に1人は友人・知人の情報(口コミ)を頼りに伊勢を訪れている。国内外から伊勢を訪れる観光客の満足度を上げることで、観光客のさらなる増加につながると考えられる。
- (5) 「クレジットカードや電子マネーでの支払いが可能ならもっと買い物したいか」は、「そう思う」が 42%、「少し思う」が 22%となり、肯定的な回答が 64%となった。キャッシュレス決済環境の導入により、消費促進につながる可能性がある。



【調査項目別集計結果】

Q1 国籍(出身地)

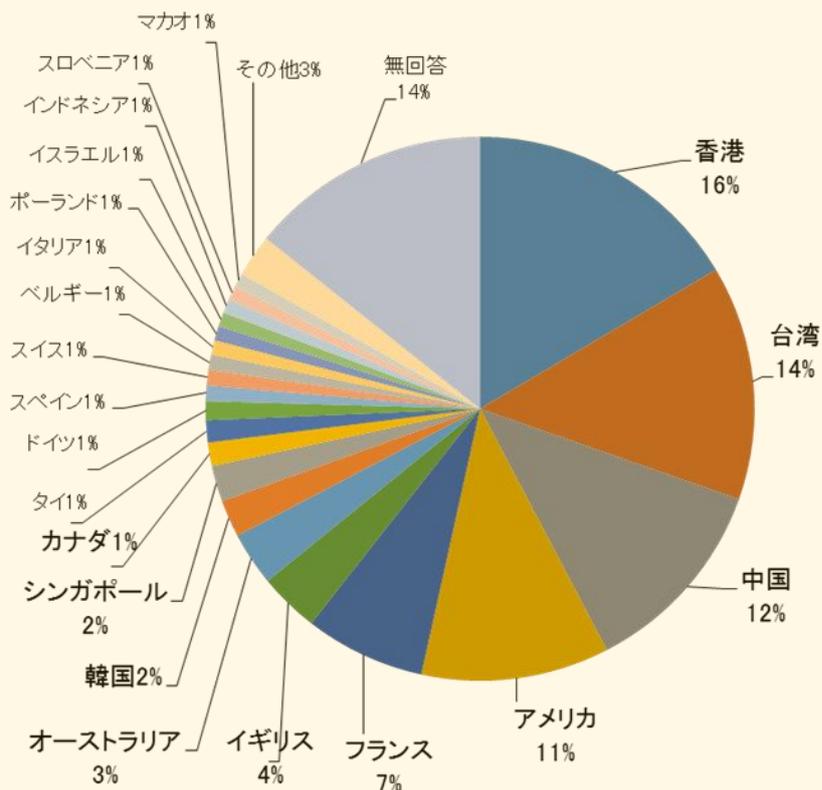


- 1位 台湾
- 2位 中国
- 3位 香港
- 4位 アメリカ
- 5位 スペイン
- 6位 フランス
- 7位 ドイツ
- イギリス
- オーストラリア
- 10位 タイ

・東アジアの割合は 44%
 ・欧米豪の割合は 43%
 (「その他」は除く)

【その他】 アイルランド、イスラエル、インドネシア、オーストリア、クロアチア、ザンビア、ジンバブエ、チェコ、デンマーク、トルコ、ハンガリー、ベトナム、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、マルタ、マレーシア、南アフリカ

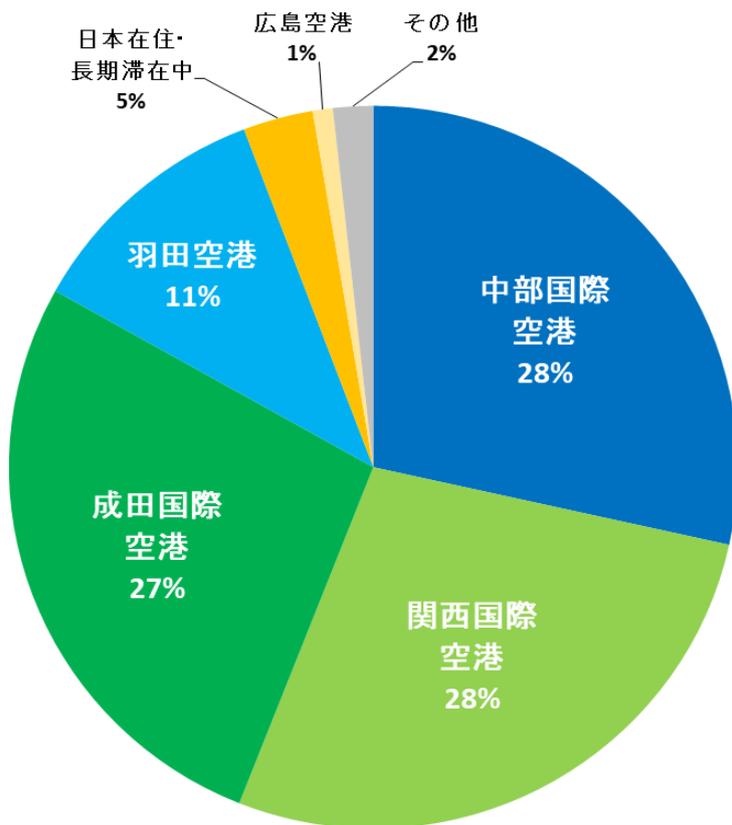
<参考：H30 調査結果>



- 1位 香港
- 2位 台湾
- 3位 中国
- 4位 アメリカ
- 5位 フランス
- 6位 イギリス
- 7位 オーストラリア

新規項目

Q2 利用空港(入国時)



・入国時・出国時とも、

- ① 関西国際空港
- ② 中部国際空港
- ③ 成田国際空港

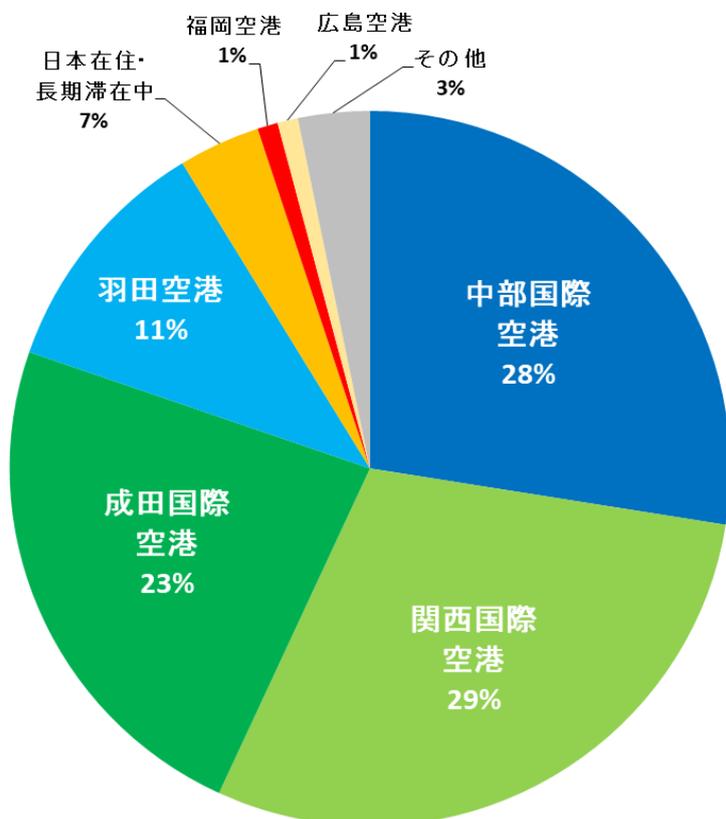
の3空港で80%以上を占めている。

・入国時に「成田と羽田のいずれか」を利用し、出国時は「中部と関西のいずれか」を利用する割合は、約11%となっている。(14/133)

※入国時よりも出国時の方が「日本在住・長期滞在中」の回答が多い理由は、長期滞在者は出国時に利用する空港が決まっていないケースがあるためと考えられる。

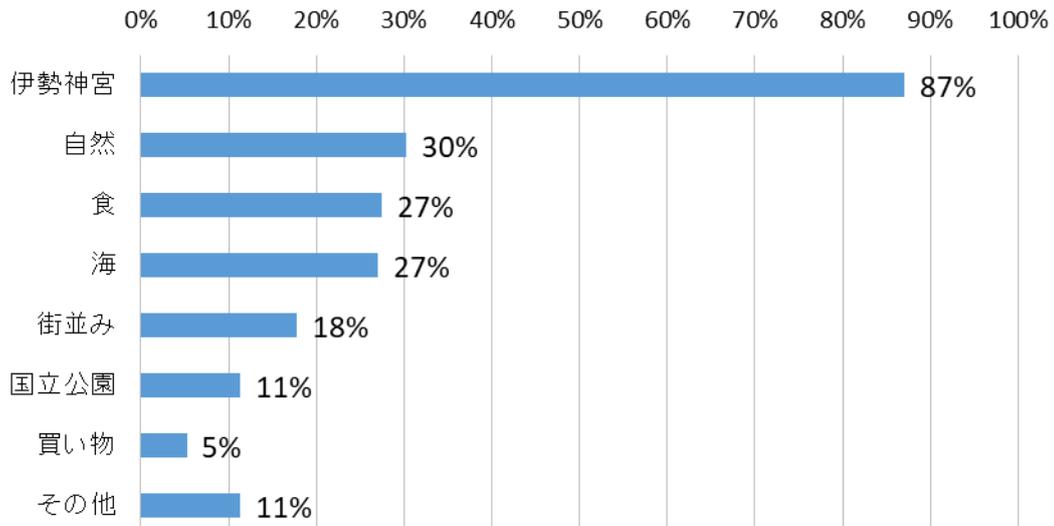
新規項目

Q2 利用空港(出国時)



新規項目

Q3 伊勢を選んだ理由(複数回答)

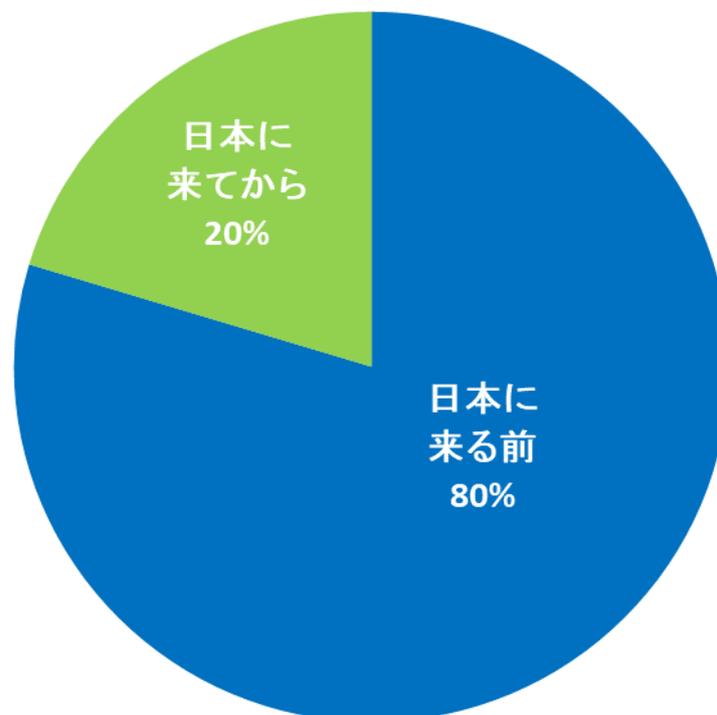


【その他】

ツアー、神宮奉納大相撲、夫婦岩、ミキモト真珠島、他の観光地より人が少ない、ラグビーワールドカップ など

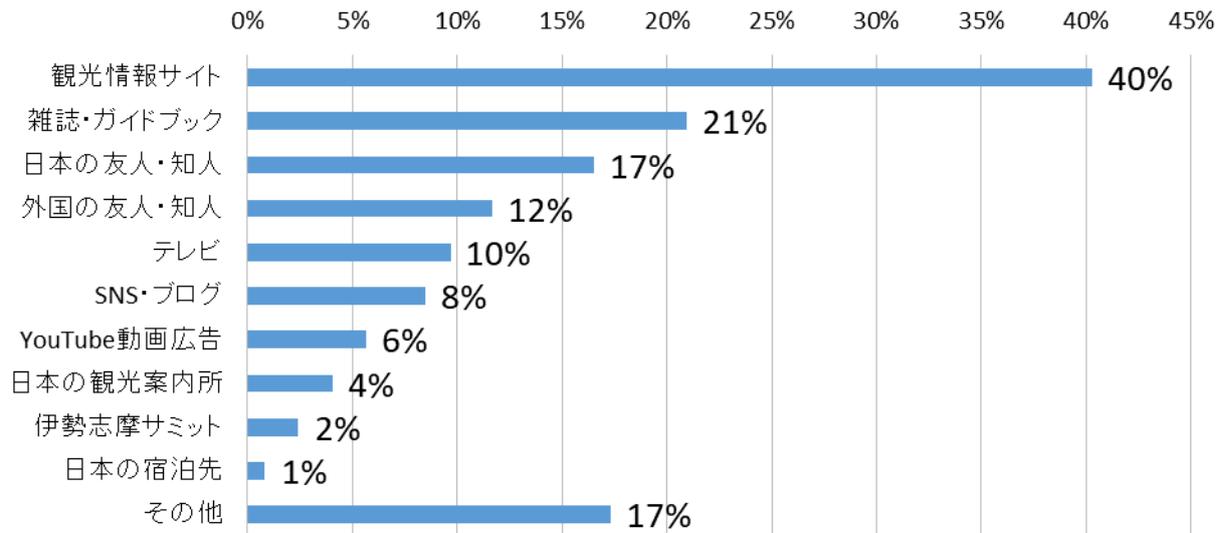
- ・「伊勢神宮」が 87%と、伊勢を選んだ理由として圧倒的に多い。伊勢神宮は日本人だけでなく外国人にとっても、伊勢を訪れる動機になっている。
- ・「自然」が 30%、「食」が 27%、「海」が 27%、「街並み」が 18%と続く。
- ・日本人観光客を対象にした観光客実態調査(H30)では、食(「おいしいものを食べる」)を旅行目的とする人は 49.6%であった。一方、外国人観光客を対象にした本調査では 27%にとどまっている。外国人に対しては伊勢の食の魅力が伝わっていないと考えられる。

Q4-1 いつ伊勢を知ったか



- ・「日本に来る前」に伊勢を知った人が 80%と大半を占める。(H30 と同様の傾向。)
- ・伊勢の情報が外国に伝わっており、その結果として伊勢を訪問していると考えられる。今後さらに伊勢の情報を外国へ発信することで、伊勢を訪れる外国人観光客が増加する可能性がある。

Q4-2 どのように伊勢を知ったか(複数回答)



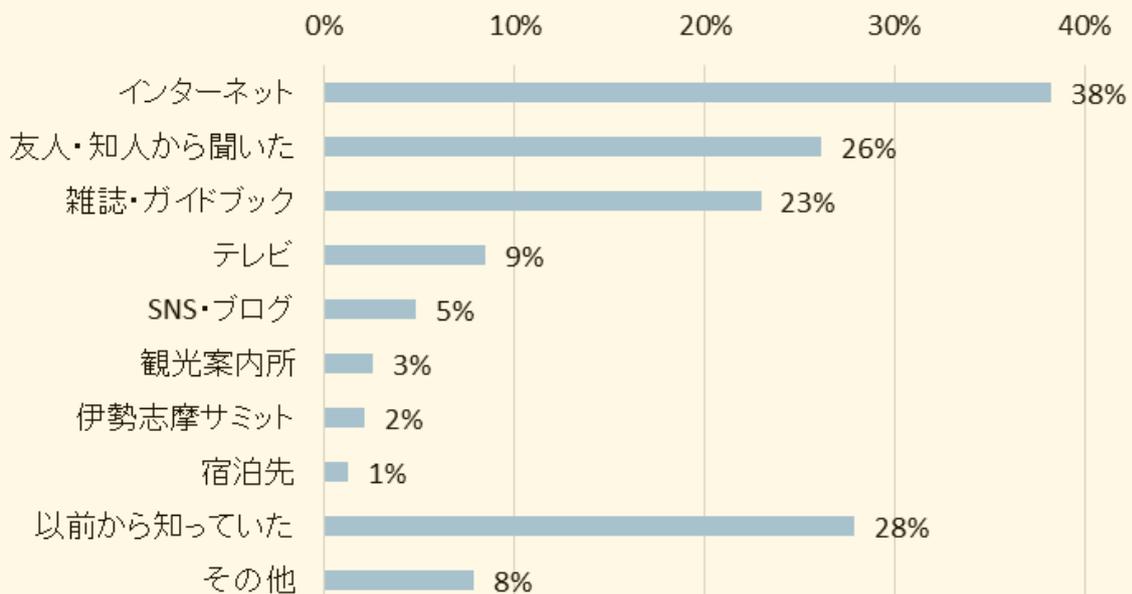
【その他】

本、新聞、大学、研究、旅行会社、仕事、インターンシップ など

- ・「観光情報サイト」は最も多い 40%となっている。
- ・「日本の友人・知人」が 17%、「外国の友人・知人」が 12%となっている。どちらか一方に該当する割合は 26%となっていることから、約4人に1人は友人・知人からの情報(口コミなど)を頼りに旅行先を決めていると考えられる。(H30と同様の傾向。)
- ・「テレビ」、「SNS・ブログ」が H30 よりも増加した。
- ・「YouTube 動画広告」を選択肢として新設したところ 6%となった。YouTube 上で公開されている伊勢に関する何らかの動画を見たことが、伊勢への訪問の動機となった可能性がある。

<参考：H30 調査結果>

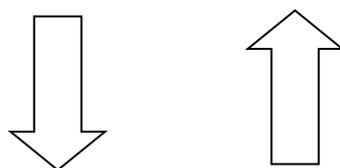
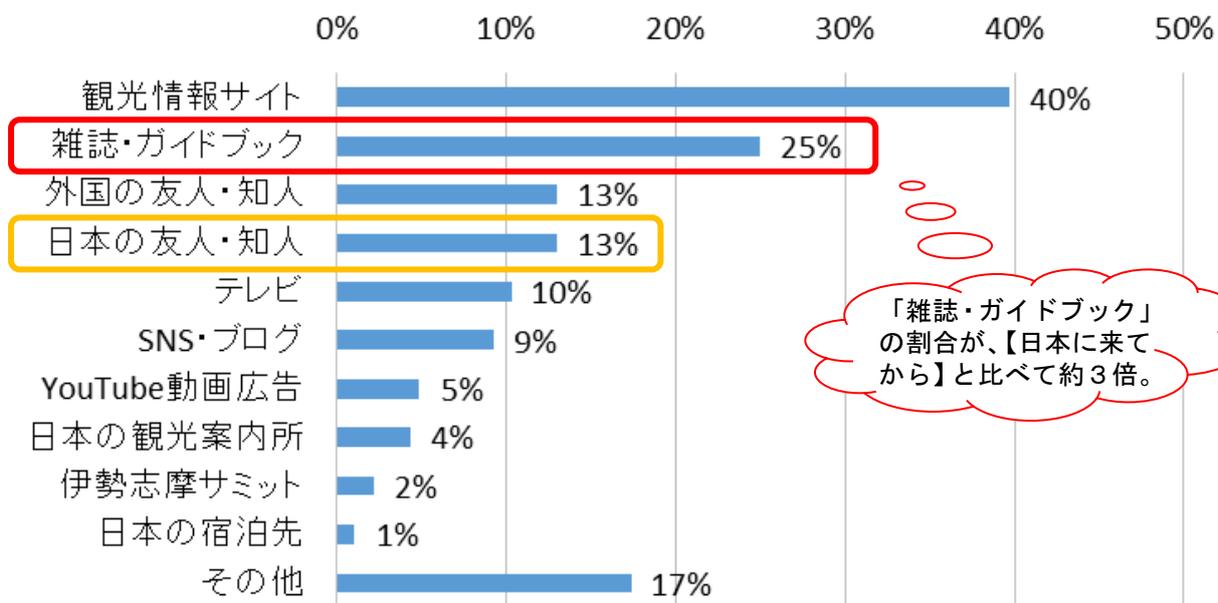
どのように伊勢を知ったか



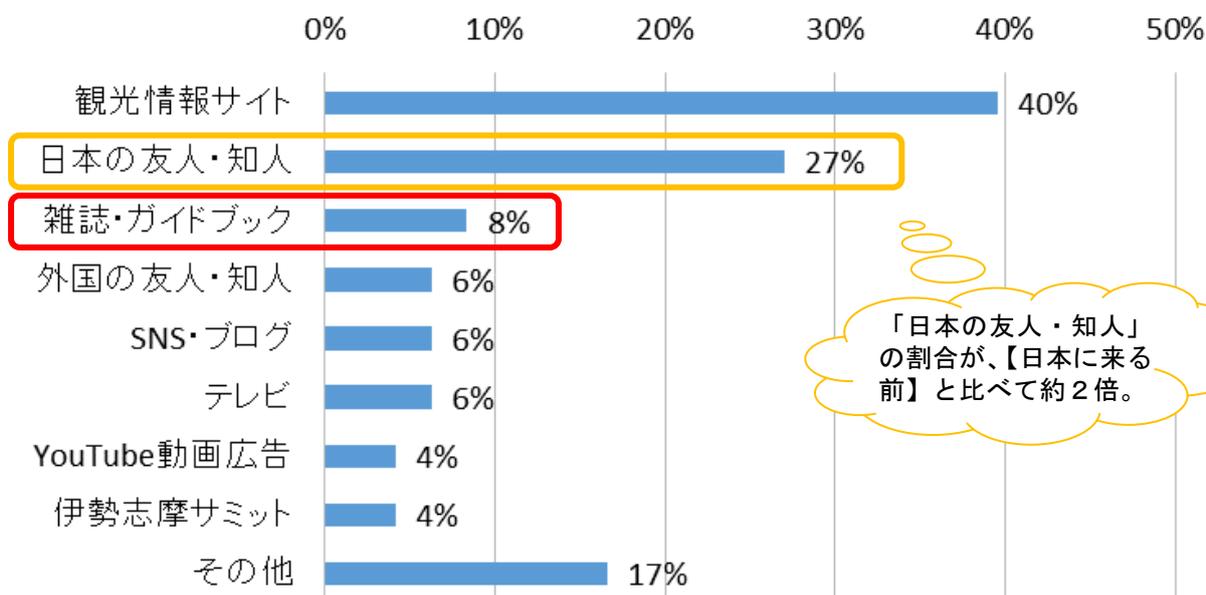
<【日本に来る前】と【日本に来てから】の比較>

※「いつ伊勢を知ったか」の間に未回答のサンプルは、【日本に来る前】と【日本に来てから】が判別できないため、この比較における母数に含んでいません。

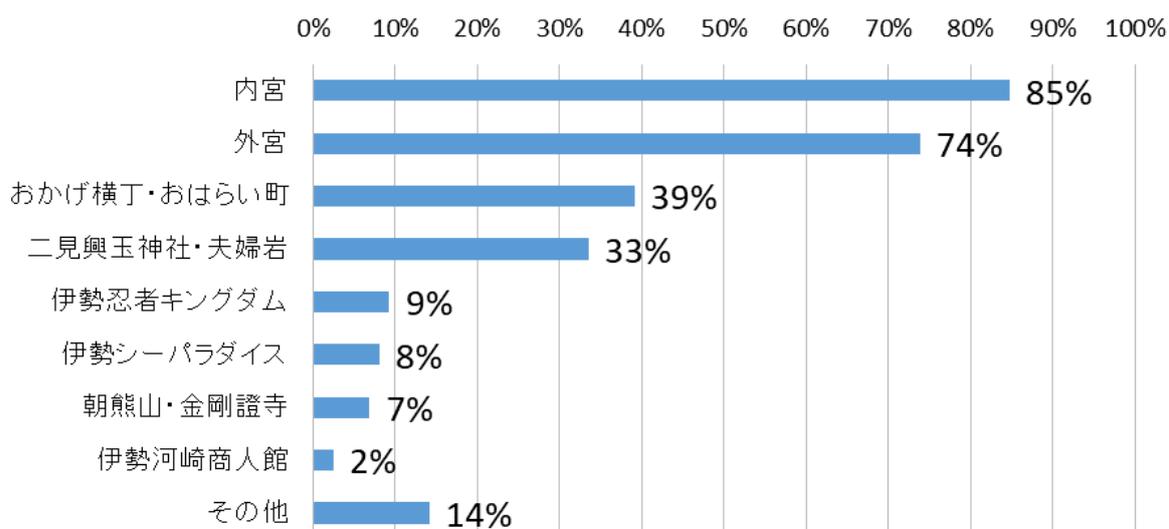
どのように伊勢を知ったか 【日本に来る前】



どのように伊勢を知ったか 【日本に来てから】



Q5 どこを訪れた(訪れる予定)か(複数回答)



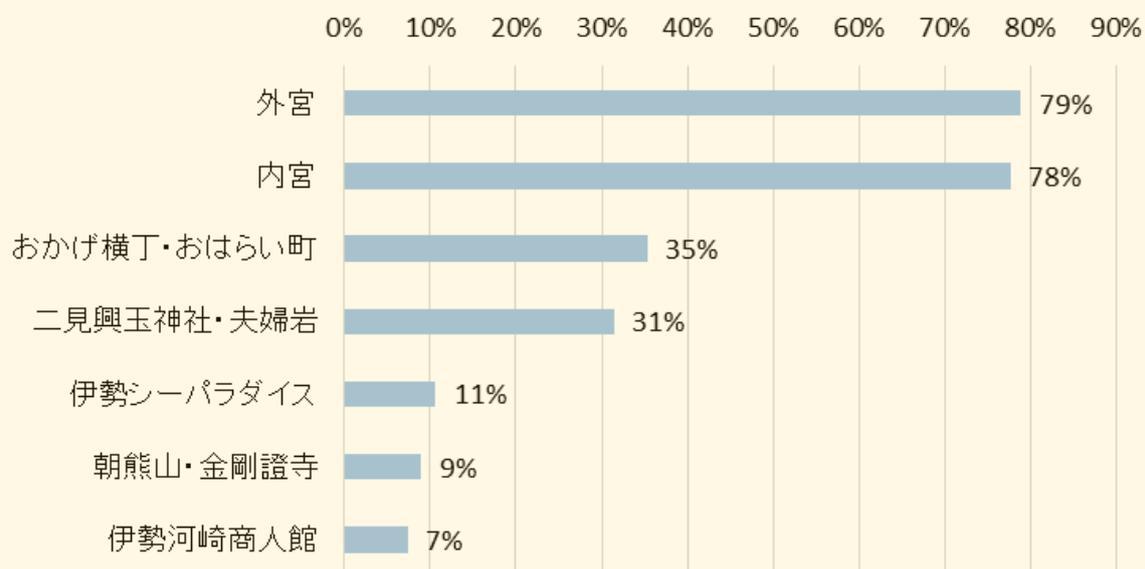
【その他】

鳥羽（鳥羽水族館、ミキモト真珠島、海女小屋）、志摩（横山展望台、賢島、間崎島）、
 寶日館、宮川堤、五ヶ所浦、熊野古道、高野山、勝浦、瀬戸内 など

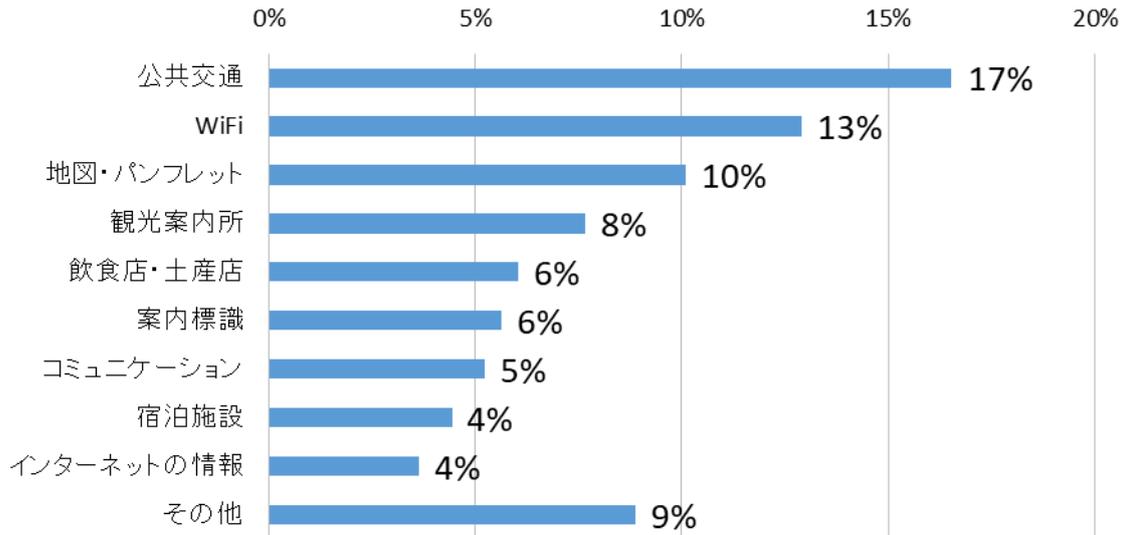
- ・H29 と H30 の調査では、神宮参拝者数統計や日本人観光客の傾向とは異なり、「外宮」が「内宮」よりも多かったが、R1 は「内宮」への訪問が増加し、「内宮」が「外宮」よりも多くなった。
- ・これまで「外宮」の方が多かった要因としては、神宮の正宮は内宮と外宮の二つあることが認識されていないこと、外宮は内宮よりも駅から近いため来訪の利便性が高いことなどが考えられる。
- ・「内宮」への訪問の増加に伴い、「おかげ横丁・おはらい町」への訪問が増加したと考えられる。一方、「伊勢シーパラダイス」、「朝熊山・金剛證寺」、「伊勢河崎商人館」への訪問は減少した。

<参考：H30 調査結果>

どこを訪れた(訪れる予定)か



Q6 不便を感じた施設・サービス(複数回答)



【主な理由】

<公共交通>

- ・JRパス(ジャパン・レール・パス)を持っていても利用できない路線がある。
- ・ショッピングセンターからの帰りの際、夜8時以降はバスやタクシーが無い。
- ・車内で英語の音声案内がない。

<WiFi>

- ・駅内に地図や観光情報にアクセスするためのWiFiが無い。

<地図・パンフレット>

- ・駅などで無料の地図が入手できると良い。

<飲食店・土産店>

- ・お店の数が少なく、閉まる時間が早い。
- ・レストランのメニューに英語の表記がもっとほしい。
- ・ベジタリアン用のメニューがほしい。

<案内標識>

- ・方向や観光地の情報示す英語の標識がもっと必要。

<コミュニケーション>

- ・英語を話す人が少ない。
- ・日本語ができないとコミュニケーションが難しい。

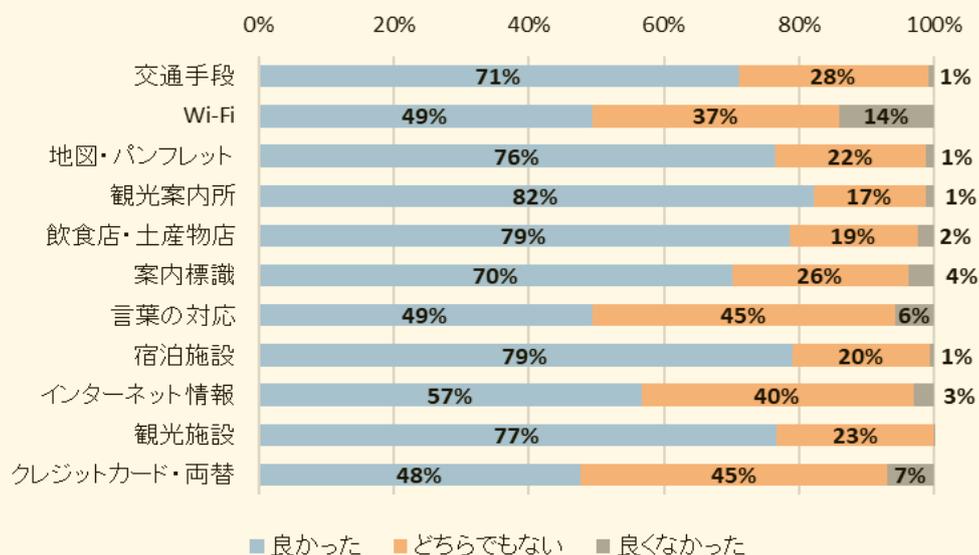
<その他>

- ・ゴミ箱がほとんどない。
- ・夜に楽しめる場所がない。
- ・夜間の街灯が少ない。



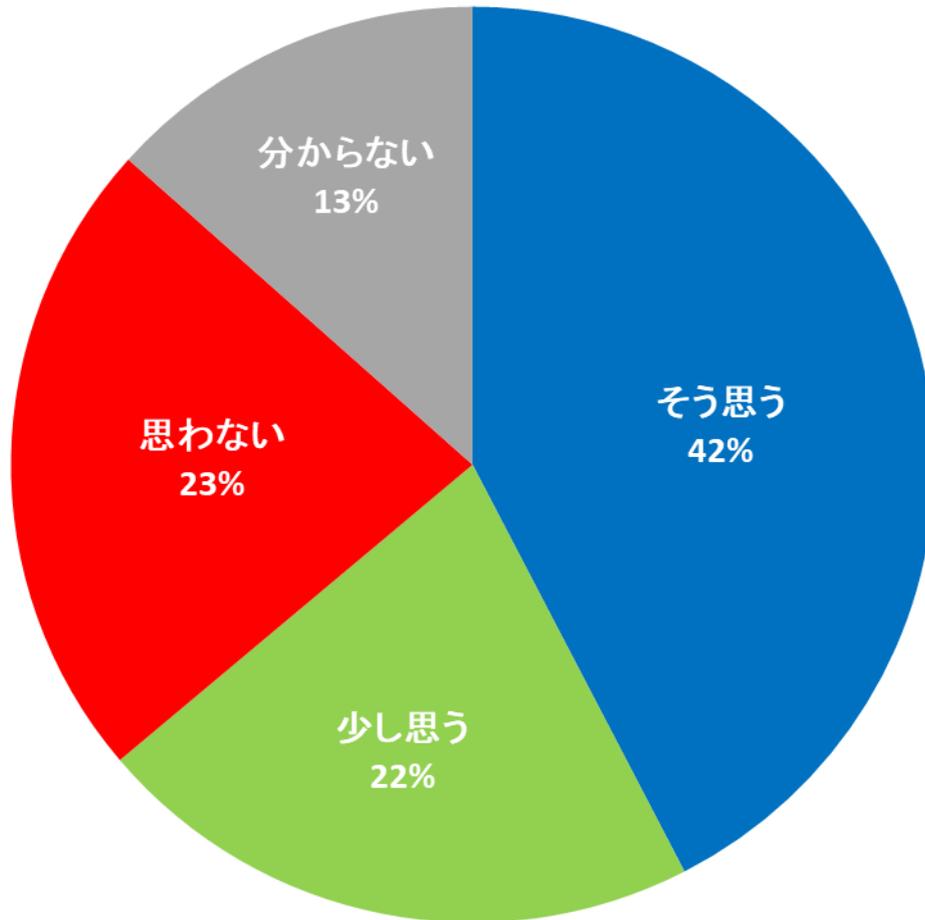
<参考：H30 調査結果>

伊勢の施設やサービスの感想



新規項目

Q7 クレジットカードや電子マネーでの支払いが可能なら、もっと買い物したいと思うか



支払いで利用したい方法(現金以外)

- アップルペイ
- アリペイ
- ウィーチャットペイ
- グーグルペイ
- ユニオンペイ
- ビットコイン など

